宮城県リトルリーグ野球協会主催大会注意・確認事項（2022年1月更新）

（プリントの上、事務局・指導部・保護者閲覧のこと）

宮城県リトルリーグ野球協会

事務局長　浅野修一

１．全日本選手権(メジャー部門)について※東北連盟

■選手登録：小５～中１（9月～3月生まれ）合計9名～14名登録《リトルリーグ年齢適用》

　【当年１月末までの登録選手】　※東北連盟適用

■背番号は1～14までの通し番号とする。

■ベンチ入りの後、ベンチから出る場合は必ず審判に許可のこと（許可が無い場合は入れませんので要注意）

※ベンチ入りとは、本部よりアナウンスする時間となります。ベンチ入り後の退出は原則不可。

　止むを得ない場合は審判に許可もらうこと。

■ボールボーイ(球つぎ)は大会参加ユニフォームと同じものを着用し背番号はなしとする。（３名まで）

■指導部・選手の服装については大会規則に準じますが、天候不順等の場合、グラコン等の着用を認める。

　（判断は開催グランド本部）ただし、指導部は選手と同じグラコンもしくは、同等の着用となります。

　詳しくは、「役員・理事・指導部の大会服装について」を参考下さい。

※体調不良等（選手・指導部）の場合は、該当リーグ理事が本部に申請し許可されれば、同一以外の厚着を

　認める。

■指導部登録は５名まで（登録無い指導者は、いかなる理由でも代替認めません）

※指導部５名登録は宮城県大会、東北連盟大会のみで全国大会での登録は3名です。

※登録選手が11名以下の場合、ベンチ入りできる指導者は2名です。

■登録選手大会不参加について、事前に分かっている場合は必ず証明できるものを大会当日に持参。（怪我の

　場合は診断書、病院領収書。学校行事等はプリントなどで確認。選手が病気・怪我で診断書取り付けが間に

　合わない場合は、病院の領収証等を掲示。後日、診断書提出。緊急な事象が発生した場合は口頭で理事が本

　部に報告。本部承認をもらうこと。）

２．全日本選手権(インターミディエット部門)宮城県大会または東北連盟大会について

■選手登録：小５（４月～８月生まれ迄）～中２（9月～3月生まれ）合計9名～14名登録《リトルリーグ

　年齢適用》　【選手登録締切日まで選手登録を認める。※住民票提出などの必要手続き完了必須】

■単独リーグで9名に満たずチーム編成ができない場合、近隣するバンダリーのリーグ最大3リーグと合同

　チームの編成を認める。

■リトルシニア、ボーイズ所属選手の重複登録は認められない。中総体所属(部活動)はこの限りではない。

■上記以外については、『メジャー部門』の詳細に準拠する。

【全日本選手権指導者登録の留意事項】

メジャー部門、インターミディエット部門エントリーする場合、同一の指導者が各々の部門に重複登録する

ことはできない。

但し、予選大会で敗退した場合はこの限りではない。※大会登録が完了している場合は認めない

３．東日本選手権宮城県大会または東北連盟大会について

■選手登録：中1～小6合計9名～20名登録

■ベンチ入りは最大２０名。

■ベンチ入りの後、ベンチから出る場合は必ず審判に許可のこと（許可が無い場合は入れませんので要注意）

※ベンチ入りとは、本部よりアナウンスする時間となります。

　ベンチ入り後の退出は原則不可。止むを得ない場合は審判に許可もらうこと。

■ボールボーイ(球つぎ)は大会参加ユニフォームと同じものを着用し、背番号はなしとする。（３名まで）

■指導部・選手の服装については大会規則に準じますが、天候不順等の場合、グラコン等の着用を認める。

　（判断は開催グランド本部）ただし、指導部は選手と同じグラコンもしくは、同等の着用となります。

　詳しくは「役員・理事・指導部の大会服装について」を参考下さい。

※体調不良等（選手・指導部）の場合は、該当リーグ理事が本部に申請し許可されれば、同一以外の厚着を

　認める。

■指導部登録は５名まで（登録無い指導者は、いかなる理由でも代替認めません）

■登録選手大会不参加について、事前に分かっている場合は必ず証明できるものを大会当日に持参。（怪我の

　場合は診断書、病院領収書。学校行事等はプリントなどで確認。選手が病気・怪我で診断書取り付けが間に

　合わない場合は、病院の領収証等を掲示。後日、診断書提出。緊急な事象が発生した場合は口頭で理事が本

　部に報告。本部承認をもらうこと。）

■単独チームで9名に満たずチーム編成ができない場合、最大3チームと合同チームの編成を認める。

４．全国選抜大会　宮城県大会または東北連盟大会について

■選手登録：小5～小6合計9名～20名登録

■ベンチ入りは最大２０名。

■ベンチ入りの後、ベンチから出る場合は必ず審判に許可のこと（許可が無い場合は入れませんので要注意）

※ベンチ入りとは、本部よりアナウンスする時間となります。

　ベンチ入り後の退出は原則不可。止むを得ない場合は審判に許可もらうこと。

■ボールボーイ(球つぎ)は大会参加ユニフォームと同じものを着用し、背番号はなしとする。（３名まで）

■指導部・選手の服装については大会規則に準じますが、天候不順等の場合、グラコン等の着用を認める。

　（判断は開催グランド本部）ただし、指導部は選手と同じグラコンもしくは、同等の着用となります。

※体調不良等（選手・指導部）の場合は、該当リーグ理事が本部に申請し許可されれば、同一以外の厚着を

　認める。

■指導部登録は５名まで（登録無い指導者は、いかなる理由でも代替認めません）

■登録選手大会不参加について、事前に分かっている場合は必ず証明できるものを大会当日に持参。（ケガの

　場合は診断書、領収書。学校行事等はパンフレットなどで確認。選手が病気・ケガで診断書取り付けが間に

　合わない場合は、病院の領収証等を掲示。後日、診断書提出。緊急な事象が発生した場合は口頭で理事が本

　部に報告。　本部承認をもらうこと。）

■単独チームで9名に満たずチーム編成ができない場合、最大3チームと合同チームの編成を認める。

５．仙台放送杯、秋季ミズノカップについて

■選手登録：仙台放送杯は小５(４月～８月生まれ迄)～中１で合計ベンチ入り９名～２０名。

■選手登録：ミズノカップは小４(４月～８月生まれ迄)～小６で合計ベンチ入り９名～２０名。

※合同チーム編成の調整等の詳細は理事会で決定する。

■ベンチ入りは登録された選手のみとする。

■開会式、入場行進は所属する選手を対象に参加を認める。(閉会、表彰式は認めない)

　その場合は各チームの判断とする(パンフレットには登録選手のみ記載する)

■指導部登録は５名まで（登録無い指導者は、いかなる理由でも代替認めません）

５．ＭＬＢ ＣＵＰ宮城県大会について

■選手登録：小４～小５で合計ベンチ入り９名～２０名。

【選手登録締切日まで選手登録を認める。※住民票提出などの必要手続き完了必須】

■単独チームで9名に満たずチーム編成ができない場合、最大3チームと合同チームの編成を認める。

■指導部登録は５名まで（登録無い指導者は、いかなる理由でも代替認めません）

※指導部5名登録は宮城県大会のみで全国大会での登録は3名です。

■登録選手大会不参加について、事前に分かっている場合は必ず証明できるものを大会当日に持参。（ケガの

　場合は診断書、領収書。学校行事等はパンフレットなどで確認。選手が病気・ケガで診断書取り付けが間に

　合わない場合は、病院の領収証等を掲示。後日、診断書提出。緊急な事象が発生した場合は口頭で理事が本

　部に報告。本部承認をもらうこと。）

５．共通事項

■大会抽選日の前日までに選手登録を提出。当日の場合は用紙提出の上確認。

　（未提出の場合は大会不参加となりますので要注意）

■指導部・選手の服装については大会規則に準じますが、天候不順等の場合、グラコン等の着用を認める。

　（判断は開催グランド本部）ただし、指導部は選手と同じグラコンもしくは、同等の着用となります。

※監督、コーチの上着は襟付きの白色、スラックス（ズボン）は下記のとおりとする。

1. 白、黒、紺、茶、灰、ベージュの各色系を可とする。
2. 華美な色は不可。
3. 全体が単一色であること。（別色のライン等があるものは不可）
4. チノパンは可。
5. ジーンズは不可。
6. ショートパンツは可とする。

ショートパンツの色とショートパンツ着用時の靴下（ハイソックス、短いソックス両方可）の色

は、上記「①項」に準ずるとする。

1. 監督、コーチは同一の服装であること。
2. リトルリーグの指導者として節度ある常識的な服装であること。
3. 靴、ベルトの色は別色でも可とする。

※体調不良等（選手・指導部）の場合は、該当チーム理事が本部に申請し許可されれば、同一以外の厚着を

　認める。

■ベンチ入り導部登録は大会により異なる。

■試合前の選手のアップでトスバッティングまでの練習を認める。（試合中は選手の安全を配慮して行うこと）

※グランド規則により外野エリアでの練習に制限がある場合は、その規則を遵守する。

【開催グランドの隣など空いている球場があってもできません。他ブロック球場との公平を尊重】

■大会試合のチームテント設営・選手応援・撮影・見学等について。（来賓・チーム会長除く）

　バックネット裏・ベンチ裏・外野は立ち入り禁止。（主管チームでも決められた方以外は禁止です。

　決められた方とは、アナウンス・記録係・お茶担当・ボールボーイ補佐・センターホームラン担当等です。

　グランド整備の担当等は認められませんので注意下さい）ロープの後ろも禁止です。各チーム徹底下さい。

※開催グランドによってはスペースの問題でルールに抵触するケースがあります。その場合は必ず当日、該当

　球場チーム理事会にてルールを決めて運用下さい。その限りにおいては、開催グランド特別ルールとして

　了承となります。（主管チーム理事がグランド特性の上、まず提案下さい。その他気づいた点は、理事意見

　交換の上、決定下さい。）

【ただし、特別ルールの最終承認は大会本部となりますので必ず報告願います。】

　（大会本部とは県協会役員・主管チーム理事とします。）

■大会本部テントは白テントの一般的なものとする。（徹底すること）

　ただしグランド状況によりスペース確保できない場合は、代替テント（サイズの小さいもの・白以外）で

　設営も可能とする。

【その場合も大会本部に必ず連絡、承認もらうこと。】

■ベンチテーブル・イスは各リーグ・チーム持込とする。（県大会は各チーム必ず持参）

　（東北大会・全国大会は、原則主管リーグが同一の物を準備）

■宮城県予選大会決勝戦・順位決定戦は投手起用等リセットとなります。（予選参加チームの数が奇数の場合

　あるため）

※但し事前に審判部（運営）から通達があり試合前の理事会までに確認された場合に限る

■入賞したチームは、ベンチ入り指導者及び選手は、理由がない限り表彰式に参加しない入賞チームは棄権と

　みなし、次点チームを繰上げ入賞とする場合がある。

　注：理由がない限り表彰式に参加しない入賞チームは棄権とみなし、次点チームを繰上げ入賞とする場合が

　　　ある。閉会式は原則として大会最終日まで残ったリーグとする

【参考】

東北大会ではベンチテーブル・イス（同一）、ベンチタープ（テント）・選手給水等主管リーグ準備です。

ベンチタープ（テント）は天候により判断。

※今後は上記項目を徹底し円滑な運営を考えています。

理事の皆さんは、この書簡を指導部・事務局・婦人部・保護者へ必ずお渡し頂き、共有をお願い致します。